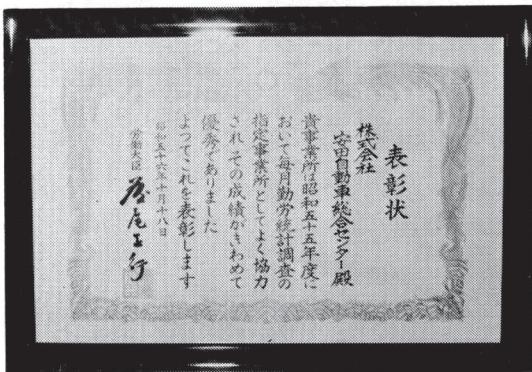


労働大臣から表彰されました

●人事部関連事業室

さる、11月11日、安田火災損害調査団は「毎月勤労統計調査」の協力功績者として、私学会館で労働大臣賞を授与されました。永年にわたり正確な報告を期日までに行った労苦に対するもので、表彰社数は56社で、生損保関係では同社一社のみでした。なお、同社は12月1日社名を変更しました。同社の呼び方は「安田火災」「損害調査団」と区分して呼ぶようお願いします。



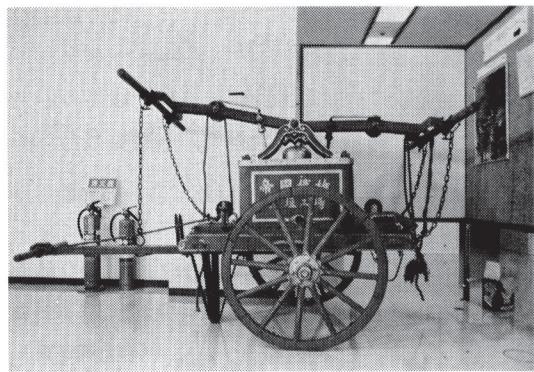
社会に認められた功績は大きなものです

手押し消防ポンプを展示

●安全技術部

本社41階防災展示室に、新しい大型展示品が加わりました。当社重要得意先・帝国繊維株式会社のご厚意により、同社大垣工場所蔵の手押し消防ポンプをご寄贈頂いたものです。

消防機器の歴史を示す資料として大変貴重なものです。ぜひ一度ご覧ください。防災展示室は毎日（土曜、休日を除く）10時から4時までオープンしています。

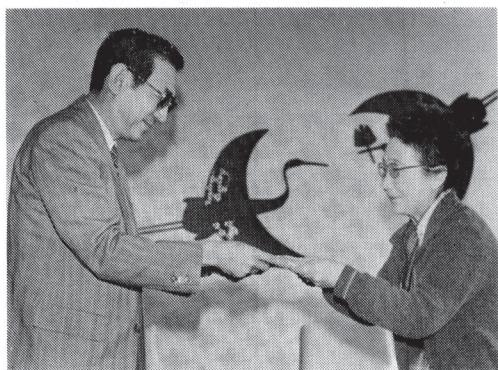


今も消防士の心意気を感じさせます

■ 安田火災記念財団だより ■

35社会福祉諸団体へ助成金を贈呈

本年は国際障害者年であることから、総額3,000万円（昨年度は1,800万円）の助成を実施しました。助成先として35団体（27都府県所在）を選定、去る11月10日、本社ビルにおいて三好理事長を代行して島常務理事が東京基督教女子青年会へ助成金の贈呈を行ったのはじめ、26府県で安田火災の各支店長が財団にかわってその地域の社会福祉団体へ贈呈を行い、先方から非常に感謝されています。社会福祉諸団体に対する助成は今回が5回目で、累計額は106件8,928万円になります。



島常務理事からYWCA辻理事長へ目録の贈呈

そして2キロ離れた勝間ノ浦御旅所を往復しました。見物客は、北九州や広島県など県外から訪れた人々を含め約18万人が集まりましたが、その

歓声と裸ん坊たちの体から立ちこめる熱気で、沿道や境内の寒気はすっかり吹き飛ばされてしまいました。

（松本通信員）